日伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルジン街二六（ヴェルゲイロ街一二九八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年拂ミル
外國郵稅共百ミル

Sr. Kobayi R. Gai

致命的大爆擊を加ふ
折からの密雲を衝いて
敵の大部隊撃滅

（天津四日同盟）平漢、津浦兩線間に於ける敵は連日に亘る我軍の猛追擊のため獻縣より南に向つて續々退却中であつたが、これ等退却の敵は東鹿（獻縣西南方、正定、德州中間の要點）に集結しあるを認めた我空軍部隊は、四日午前七時半より〇〇根據地を出發、柴田部隊〇〇機は折柄の密雲を衝いて東鹿上空に達し危險を冒して三百米まで低下して爆彈を投下した、部落にあつた敵の大軍は我猛烈な爆擊にあつて忽ち混亂を來たし東西南三方面に向つて潰亂、敵に甚大な損害を與えた

故城は水漬け
殘敵を掃蕩、我軍南下

【天津五日同盟】津浦線德州方面の我が部隊は德州城内の殘敵を掃蕩終り、その先鋒部隊は既に津浦線を南下早くも德州より八キロの地點に進出又一方大運河に沿つて南下せる部隊は故城（德州西南方凡そ十七キロ）の敵を急追中尙この方面は降雨甚しく故城は水漬けとなつてゐる

山西の要衝
我軍の手に

【山西省晉州五日同盟】我〇〇部隊は四日午後三時半より崞州城により頑强に抵抗する山西軍及び共產軍約一万を攻撃、敵に殲滅的打擊を與へてこれを完全に占領した、崞縣は忻州を經て太原に至る山西奥部要衝の一つである

太原潰滅

【大同四日同盟】連日に亘る我空襲で山西軍の本據たる太原は全く潰滅に瀕した模樣

上海方面
敵大部隊に潰滅的な打擊

【上海四日同盟】和智部隊は四日午後一時楊家村の敵大部隊に殲滅的打擊を與へて同部落を確保、更に五家宅も占領した、又長津部隊は午後二時頃万年橋の敵陣地を陷れた、なほ〇〇報道部發表によれば吳淞クリーク北岸に進出せる稿井部隊は午後三時敵の陣地を奪取

吳淞クリークの敵軍清掃を完了

【上海前線〇〇五日同盟】吳淞クリークと蘇淞クリークとの交叉點一帶の敵陣地に對し稿井部隊の一部は頑强な抵抗を排し攻擊すること三時間餘午後五時柴田部隊これを占領敵は死體三百を遺棄して潰走した、我軍は同地占領によつて吳淞クリーク附近の敵の掃蕩を完了した

動搖の敵を反覆襲擊

【上海四日同盟】第三艦隊報道班午後十時發表、海軍航空隊は四日終日に亘り動搖の色大なる敵軍に對し反覆空襲し馬陸鎭東北方に於て退却中の敵密集部隊及び大場鎭に眞茹驛間路上を退却中の敵軍に對し爆擊を敢行せる外さ北、江灣鎭、眞茹鎭、南翔、大乗鎭の敵陣地に大損害を與へた更に對岸の敵を攻擊中

路上に地雷火發見
敵兵諸共爆破

【上海五日同今盟】朝羽地部隊の堀越兵曹他二名は〇〇通路、上海印刷所附近民家で地雷火を發見、爆破せしめ階上の敵多數を木葉微塵に粉碎、

奇怪！蘇聯の行動
十一月には對日開戰
一般支那人、ソ聯へ空輸

【東京五日同盟】信ずべき筋への報道によれば、ボゴロモフ駐支蘇聯大使は南京出發歸國に際し、蔣介石、王龍惠と秘かに重要會談を遂げたが、內容は借款問題、飛行機、飛行士の提供、支那が外國から購入した物資の蘇聯經由輸送問題等と推測されてゐる、又一般支那人は十一月に入れば蘇聯は對日開戰を爲すべしなどと空頼みしてゐる向もある模樣

ソ聯大使と蔣介石と密談

【東京五日同盟】信ずべき筋への情報によれば、ボゴロモフ駐支蘇聯大使は南京出發歸國に際し、蔣介石、王龍惠と秘かに重要會談を遂げたが、內容は借款問題、飛行機、飛行士の提供、支那が外國から購入した物資の蘇聯經由輸送問題等と推測されてゐる、又一般支那人は十一月に入れば蘇聯は對日開戰を爲すべしなどと空頼みしてゐる向もある模樣

英國も軍用機供給
香港陸揚げ、廣東へ空輸

【東京五日同盟】五日夜信ずべき筋への情報によれば、支那事變突發以來英國ビッカース會社が南京政府の注文により軍用機を供給しようとしたが、上海への直輸送が困難なため、飛行機材料を香港に陸揚げして、同地の英國經營慶德飛行場に於てこれを組立て、香港より廣東に空輸しつゝあることが判明したが、最近までに輸送確實と見られてゐるものだけでその數は九月卅日輕戰鬪機二臺、十月一日臺に上つてゐる、以上の飛行機は支那飛行士の手によつて空輸されてゐたもので、これ等支那飛行士は某國領土內を自由に飛翔し得る通過免許狀を所持し居りその大部分は香港の慶州飛行機練習場の卒業生である、又通過免狀を所持してゐる支那飛行士は十二名

ソヴエト聯邦から飛行機六百臺補給

【上海四日UP】信ずべき筋よりの情報によれば支那側はソ聯より大量の武器軍需品補給を受け、その中には六百臺のソ聯製精鋭機も含まれてゐるといはれ、之が事實とすれば支那側は決河の勢ひで黃河々畔に迫る日本軍を喰止め得る、のみならず、北支戰線に重大な役を努めようと觀られてゐる

國民大會無期延期

【上海五日同盟】國民政府は大總統選擧憲法制定等の重要問題審議のため來る十一月十二日召集の豫定であつた國民大會を時局の爲無期延期する旨四日發表

廣東爆擊、百卅回余
敵軍事施設完膚なし
廣西より急遽戰鬪機增派

【香港五日同盟】先月廿一日から昨四日までで廣東をはじめ汕頭、尙幸、虎門、黃浦、從化、慶州、樂昌、增城等の飛行場や軍事施設は我が空軍のため爆擊を受けること百卅余回に上り廣東省內の征空權は完全に我が海軍の手に歸したが、第四路軍總司令余漢謀は過日來蔣介石に廣東の防空强化のため飛行機急派を督促中であつたが、去る卅日廣西省にあつた戰鬪機四十臺を廣東に送り更に昨四日又々多數の爆擊機が何處よりか廣東に空輸されたといふ、而もこれ等は英國製の精鋭機といはれる、一方又廣東海軍は我が海軍機の果敢なる爆擊により壓和、海口、舞鳳、海鴎等を悉く沈され、全滅の悲運に瀕し廣東海上の護り全く零となりしため、江門封鎖に次ぎ三日には厓門を閉じ更に大門、九門、磨刀門、金星門、梨灣門等何れも封鎖され、廣東河六門は完全に封ぜられ防備を固めつゝあるが、かくて南支防衛の支那側第一線も最後の足掻きをなしつゝある

國民政府財政難
財政難を救ふため
要人の財產提供要請
本性を出した中國共產黨

【東京五日同盟】國民政府は果敢なる我軍の追擊に遭ひ北支を始め上海を中心とする中南支の全戰線に亘り敗戰の色愈々濃厚となつて來たのに加へて武器、彈藥、食料等の補給にも困難を來たし極度の財政難に陷り、これが財源調達につき早くも政府部內の不統一を曝露してゐるが、四日信ずべき筋への入電によれば國民政府首腦部會議に於て要人の私有財產提供を要請し、更に要人に孔祥熙に對し一億元の提供を要求した、これに對し蔣介石は朱德、白崇禧等の提議を喜ばざる色を見せたが、宋子文は責任を以て救國公債の募集を行ひ財政難救和の方途を講ずると共に一個人としても戰費一億元を調達する旨言明したと傳へられてをり、今や長期抗日の宣言も極度の財政難のため空景氣に終る外なしと見られてゐる

支那側の面子を立て
日本軍の侵入を確認
聯盟小委員會 侵略の文字遠慮

【壽府五日同盟】日支問題處理の十二ケ國小委員會は四日午前午後に亘り非公開會議を開催、ラトビア代表ムンテルス外相の起草にかゝる勸告案を審議したが、甲論乙駁議論は頗る紛糾した模樣で午後九時半から第三回會議を開き討議を續行することとなつた、確聞するに前後二回の討議により小委員會は支那側の顏を立てるため、次の第一結論に到達したといはれる

一、日本空軍は支那諸都市に爆擊を加へた

一、日本海軍は支那沿海の航行の自由を制限を加へた

從來支那代表は侵略の文字を使用すべきを主張したが、各代表これに反對、小委員會は殊更この文字を避け單に侵入なる言葉を使用するに止め又日本海軍の支那船舶の航行遮斷については日支兩國間に宣戰布告なく從つて法律上戰爭狀態を意味する惧れある封鎖なる文字を使用するのは穩當でないと認ふに意見一致した、小委員會は午後九時半再開ケロッグ不戰條約問題につき檢討第二委員會の結論を討議する

ロイテル通信
遂に馬脚を暴露

【東京五日同盟】日本淸水艦が支那漁船を擊沈したとのロイテル通信がその後次第に虛構なること判明し、デマ報道の馬脚を曝しつゝあるが、四日新嘉坡フリー・プレス紙はシャルンホルスト號船員談を掲げ同事件は全部虛僞なる實證が列擧された、要點左の如し

一、遭難漁夫の言葉は香港語で通じない

一、筏は相當堅固で且收容人員以上を收容し得るもので あつて事件突發により據に急造したるものではない

一、彼等は魔藥密輸業者らしくこれ等密輸業者は故意に船を沈めることがある

一、數名負傷してゐるとの報道も全く虛僞である

一、一名頭部に重傷を負つたとあるが、デーゼルエンジン爆破の際蒙つたものである

外主筡に轉換するであらう

木ッ葉微塵の筈の陸戰隊本部嚴然
支那側、デマの好見本

【伯林四日同盟】伯林のターゲブラット紙は一日の紙上に於て上海通信員ヤン・ファビウスの日支戰況に關する次の如き興味ある通信を載せ注目を引いた

パークホテルで行つてゐる支那側の戰況發表は出鱈目のものが多く、外人記者は合點が行かず迷つてゐる有樣だ、今ではそうではないが最初は隨分事實歪曲の戰況を支那が發表した、例へば支那側は日本陸戰隊本部を爆破したと公表したが事實は支那側の發表ではとつくに木葉微塵の筈の建物が纔然と聳えてゐるのに驚いたといふ工合である、黃浦江上に浮ぶ日本軍艦に對し支那空軍も砲兵も全く無力なのは解せぬ謎だ、日本人が支那人に對して憎惡を持たず義務に忠實に奬貰してゐるに反し支

獅子と飜る〇〇の軍艦旗

支那軍の被害甚大

【東京五日同盟】本五日までに我が軍のため支那軍の蒙つた損害は左の如くである

撃沈された軍艦、巡洋艦七、砲艦八、魚雷艇三、水雷艇一、其他爆撃せられた代表的飛行場漢口、南京、南翔はじめ十數個所、破壞された鐵道平漢、浙江、京滬その他、撃破された飛行機總數三百五（十月四日現在）外に格納庫內で爆破されたもの多數

財政難を救ふため
要人の財產提供要請
本性を出した中國共產黨

獨乙から
我方、武器を購入
壽府通信報道

【壽府四日ハーバス】消息通筋では日本は獨逸より價格四千萬瑞西フラン、一年拂ひで大量の武器購入の商談進められ遂に契約成立したとも傳へられる

上海三邦字紙合同筆陣

【上海五日同盟】上海の邦字三新聞、上海每日、上海日日上海日報は時局の重大性に鑑み强力なる報道機關の必要を認識し、我が國論國策の宣揚と權益擁護のため十月五日午後三時の發行を停止し、三者合同して居留邦字紙（上海時局合同新聞）同じく漢字紙（新申報）を發刊、上海の新事態に卽する合同筆陣を張ることとなつた

關東軍兵士から慰問金
銃後の熱誠に感激

【東京二日同盟】本日午前陸軍省恤兵部に關東軍河合部隊の岡部龍三といふ一兵士より五圓の小爲替を同封して屆けられたが、右は第一線にある兵士が銃後の赤誠に感謝して慰問金を送金して來たもので係官を感激させてゐる

カーザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 — C. Postal, 911 — SANTOS
Phones: 2105 e 2106 — End. Teleg: "TOZAN"
東山銀行部
伯貨定期預金 一ケ年六分
サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu Ns. 74/76
Telephones: 2-1685 — 2-2981
取次所
Rua Conde do Pinhal, 120 - Tel. 2-3706
Caixa Postal, 528 — SÃO PAULO — End. Teleg.: "TOZAN"
リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
Caixa Postal, 11 — LINS
Phone 240 - End. Teleg.: "TOZAN"

御注文は早速!!
一九三八年度
フオリンニヤ
フオリンニヤ代用
フイルマ入りタオル
…お望み通りの圖案で染抜きます…
なんと云つても日伯のが一番いゝですよ……
早速御注文は—
本社出張員又は直接本社へ
日伯社營業部

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candalaria N.° 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
切り取りて手帳へ
横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店
⊙郷里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します、法令によりまして唯今の處送金金額は一ケ月一人につき二コント以內しか出來ません、送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します
⊙日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金とせらるゝため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します、定期預金利息は現在年三分三厘の割であります
當行各店發行圓貨其他の預金證書特別當座預金等は期日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します
⊙伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

英國の反日工作

日支事變はかねてから豫想されてゐた如く今や英國の策動が事實となつて現はれた、即ち支那を聯盟二十三ケ國諮問委員會に參加せしめ、背後より之を支援して總會を動かし遂に對日勸告案を起草せしめるまでに漕ぎ付けた、該勸告案の實際的効果がたとひ形式的のものにせよ、聯盟をして反日態度を明確に決せしめたことは我が朝野の反感をそそるに十分で、これを契機に今後東洋における日英の摩擦がどこまで進展するかだし豫斷を許さぬものがある

英國がその强力なる通信機關を利用して世界的反日輿論の喚起に努める所以のものはいふまでもなく、日本の大陸政策の完成による東洋市場の喪失を恐れるに在るが、その脅威が嚴し十分の理由を伴ふ傾向あるにせよ、全く虚構捏造に終始する手前勝手な支那側報道をその儘取り次ぎ、列强に呼び掛けた態度は大國の面目のため遺憾に堪へない次第である、日頃公平、冷靜を以て自他共に許した同國の輿論が、日支戰局の支那側に不利となるにつれて逆上の度を增して來たことは他列强といへども最早や感付いてをり、所詮從來の如くこれに盲目的に引ずられるとは信ぜられぬ三日の壽府電報によるも、聯盟は結局煩冠り主義を採り、スペイン問題と共に特別理事會を招請して形式的審議をなさしめるであらうとの氣運濃厚であると傳へてゐる、これは列强が徒らに英國の尻馬に乘らざることを立證するもので、頗る當然の成行きと觀ぜられる

日本はすでに聯盟加盟國でなく從つて聯盟において如何なる政治的決議を採擇しようと何ら關心すべき筋はない、また之によつて日本の大陸政策に何ら改變を加へらるべきものに非ず、依然獨自の方針に基いて邁進するものと信ぜられるが、英國により釀成された世界の反日的空氣は、併しながら一概に蔑視し成行きたとひ歐米列强がこれに盲從しないとしても、從來日本と比較的に政治的關係の薄い諸國において經濟的その他の部門に如何なる反響を誘發するかも知れないからである、例へば南米諸國との關係の如き政治的には現在何ら言ふべき關聯を有たないが、經濟的に可なりの脅威性を約束されてゐる方面に對しては相當慎重な態度をもつて對策を考究する要がある、この方面における英國の經濟的地盤は到底日本の及ぶところに非ず、その一擧手一投足は或る程度の無理を利かすに十分の力があるのである、最近抜き打的に突鋒した日本移民入國に關する或種の問題乃至はコレラに關聯したサントス丸檢疫問題の如き、何れも常識的に考へて第三國の要らざるお節介を想像せしめるに足るものがある

吾人はブラジルの名譽のためこれらの事件は必ずや伯國當局によつて自發的に處置されたものと解釋するが、英國最近の行動を見るに、如何なる部門たるを問はず、およそ間隙あらば之に乘じて反日工作を爲さねば措かぬ體勢をとつてること瞭かである、我方に不利な特殊事件の起るたびこれを英國に評ゐるはもとより當規を失するが、尠くともこれが對策を練ると當り一應英國の存在を想起することは强ち無駄であるまいと思ふ

將に一觸即發

怪潜水艦、突如出現
不敵、英驅逐艦を雷擊
飛行機來援　海上大搜査空し

（ヴアレンシヤ四日同盟）サン・アントニオからの報道によれば四日午前十一時頃サン・アントニオ岬の東方二十五哩の沖合に突如怪潜水艦現れ、折柄海上警備航行中の英國驅逐艦二隻に對し水雷を發射した、英國驅逐艦は直ちに應戰したが潜水艦は逸疾く海中に姿を晦した、急報に接し應援に駈付けた驅逐艦五隻を加えて飛行機協力の下に附近一帶を海上隅なく大搜査を行つたが、遂に怪潜水艦は見當らず午后三時搜査作業を打切つた、潜水艦の國籍及び攻撃を受けた英國驅逐艦の損害などは未だ不明である

ニヨン協定
全く空文化

【倫敦四日同盟】怪潜水艦の英國驅逐艦襲撃事件は英國朝野に多大の衝撃を與へ、政府は直ちに嚴重調査に着手したが、今回の事件が地中海警備に關するニヨン協定成立後、日なほ淺きに拘らず不敵の行動をなしてゐることは右協定が全く空文化し各國に與える心理的影響甚大で地中海に於ける海賊行爲防禦のため現實に重大意義を有するものとして多大の注目を惹いてゐる

スペイン革命軍援助
伊國の態度露骨化
倫敦外交界に重大衝激

【倫敦四日同盟】伊太利政府の英佛伊三國會談ボイコットによりスペイン問題の再惡化が懸念されてゐる折柄、ムソリニ首相が革命軍總帥フランコ將軍に對しスペイン革命軍の急速な勝利を熱烈に希望する旨の密電を發したる事實が判明し倫敦外交界に重大衝激を與えてゐる、右につき英國外交消息通は三國會談の前途を懸念左の如く語つた

ムソリニ首相がフランコ將軍に激勵の密電を送つたことは、伊太利義勇軍のスペイン撤收を目的とする英佛の外交的努力を直接脅威するものだ、今回の密電によりムソリニ首相が飽くまで既定方針に邁進、佛蘭西が佛蘭西、スペイン國境の監視を撤廢する場合にも斷乎革命軍を援助する決意であることが明かとなつた

ムソリーニ首相
御曹子參戰

【羅馬四日同盟】スペインに於ける伊太利義勇軍參謀長アチリオ・テルツチ將軍は四日表面休暇と稱してスペインから羅馬に歸還したが、テルツチ將軍は近くムソリニ首相と會見、スペインに對し新たに義勇軍大部隊を派遣するやう要請するといはれる、更にテルツチ將軍の羅馬歸還と關聯してムソリニ首相の御曹子ブルーノ君が近く飛行士としてスペイン義勇軍に參加、エチオピア遠征に示した得意の空爆により革命軍の援助に乘出す意向だとの風說が流布されてゐるが、伊太利政府當局はこれを否定も肯定もしてゐない

讀賣紙論の痛論

英國の反日工作に昂まる朝野の反感
恐るべき英報道陣の威力

【東京五日同盟】日支事變に對する英國の策動并に在國屬領各方面に於ける反日工作に對し我が朝野の反感愈々昂まりつゝあるが、五日の讀賣新聞は「誤れる英國の指導的態度」と題し左の如く痛論した

歐洲大戰の末期に於てドイツ政府は軍事方面に心配ないが恐るべきは英國の報道機關である、と或る目的に働く英國通信の恐るべきを指摘したことがあつたが、世界の輿論が一本のルーター電報によつて釀成されることは大戰當時も現在も大した變りはないのである、たゞ變つて來たのは列國の向背必ずしも英國の指導する輿論によつてのみ動かされない現實の姿だ、今次事變に對して英國政府は日支何れにも偏せず公正なる第三者として戰禍の速かなる終焉を希望すると主張してゐるのであるが、同國の輿論は遂日反日に傾き日頃の公平と冷靜さを失ひつゝある英國は自國領土內のみならず歐米各國、蘭印地方にまで反日醸成の指導的態度をとつて來たが、この結果日本を刺戟し支那を增長せしめ列國の人心を唆つてより戰爭を長期に亘らしむるばかりでなく世界の混亂を招く結果を生ずるであらう、英國が眞に公正なる第三者としての立場を採るのならば何物を措いても誤れるこの根源を匡すの必要が痛感される、英國朝野には支那敗戰の結果遂に極東市場が日本の獨占に歸すとの聲ありと聞くが、高平ルート交渉以來極東の門戸開放、機會均等は我が政府の大方針で苟くもこれに背馳せざることは過去數十年の歴史が立證してゐる、英國がこの事實を忘れて妄りに幻想を畫き將來を杞憂するが如きは思はざるも甚だしきものと謂ふべく、我らは英國が虚心坦懷、我が公平な態度を是認して一切の策動を中止することによつてのみ時局の收拾と同國權益の確保が全きを得るものと指摘せざるを得ない

日本侵畧のデマに
蘭印、神經を尖らす
所有油田に大警戒

【壽府四日ハーバス】日本が蘭領印度を侵略すべしとのデマに對し、英國及び和蘭側は極度に警戒、右報道の眞僞を極力調査中だが、蘭印政府側では之に刺戟されて所有油田の侵略に備へて之に警備を加へることゝなつた

即ちスマトラ、蘭領新ギネアでは蘭印政府は監視艦を派し空軍根據地を設け一方英國と緊密な相互援助關係を保ち、和蘭の一提督の如き一旦開戰の場合新嘉坡は和蘭の又スラバヤは英國の海軍根據地とならうと廣言してゐる位である

これは大變だ
出生率減少
三ケ月間の內閣統計局概數

內閣統計局は昭和十二年一月から三月までの日本內地に於ける內地人の出生死亡概數を左の如く發表してゐるが、それに依ると出生は前年同期に比較して一萬一千九百四十九人の減少を來たし、每年增加の一路を辿つて來た天和民族發展の上に一抹の暗影を投ずるに至つた

出生六十九萬六千八百六十一人で前年同期の七十萬八千八百十人に比較すると一萬一千九百四十九人の減少、死亡は三十萬二千五百六十七人で前年同期の三十六萬四千七百七十七人に比すると六萬二千二百十人を減少した、自然增加即ち出生死亡の差增加は三十九萬四千二百九十四人であつて前年同期三十四萬四千三十三人に比較すると五萬二百六十一人の增加となるので、まだまだ悲觀するには早く、四、五、六、七月の好氣候の波に乘つて生めよ殖やせよ地に滿てよとばかり出生に拍車かけられることゝ思はれる

ヒ總統獅子吼

【ビュチベルグ南獨逸乙四日同盟】ヒトラーは三日感謝祭日に際し當地で植民地回復の必要を力說して左の如き演說を行つた

現在獨乙が直面する幾多の難問題につき世界各國が正しい理解を示してゐることは遺憾に堪えない、我々が獨乙の土地は狹隘に過ぎるから植民地を獲得してこれを擴大する必要があると主張すると、世間では植民地など何の役にも立たぬ、欲しい物資があるなら買へばよいと答える、然し我々は反問しよう、それならば何故十五年前我々から植民地を取上げたのか、又植民地を所有することは單に負擔になるばかりで何の價値もないと稱する國家もあるが、而もこの無益な負擔を正當な所有者に返還しやうとはしないのだ、我が獨乙は老大な人口を擁しながら土地狹隘、原料に乏しく且つ耕作地の不足に惱んでゐる自發的應募の風潮は漸く濃厚となつた矢先、產業組合方面でも組合員貯金の一部を公債買入れに振向けることゝなり四日日銀に對し公債買入れ方を申出たなほ產業組合中央金庫並に全國系統組合の分を取纏めると七、八千萬圓の巨額に上る模樣である

彪大な人口に
狹過ぎる國土
植民地は絶對必要

明朗北支の建設
前途見極め付く
北支人、積極的に日本と協力

【東京五日同盟】北支より歸京した喜多少將は四日午後語る

保定、滄州陷落で周圍の狀況一變、前途の見極めついたので支那要人や一般民業も積極的に日本側と共力する傾向になつて來た、自分は出發する二日程前には天津で數千の民業が共產黨絶對反對、日滿支提携のスローガンを掲げて行列したり非常に積極的な動きが出てゐる、北支人は今は全く支那側のデマ報道を信用せず時局の動きを正確に認識するに至つたので、今後の共力は非常にやり易くなつた治安維持は非常な効果上げ治安維持會聯合會が中心となつて積極的に明朗北支建設の第一步を踏み出した、現地にある外國記者はこの事實を眼の遥り見てゐるこの事實を眼の遥り見てゐるこの事實を眼の遥り見て眞に日本の態度に對して

事變公債
產業組合
自發的應募

【東京五日同盟】最近生命保險會社の日銀手持公債に對する買入れ希望が漸增の傾向にあり、先月中旬以來既に二千萬圓に達してゐるが、今回三井、三菱その他財閥方面でも關係會社率給の一部を以て公債應募資金に充當するなど、公債に對する

莫蘇の策動排擊
印度獨立運動の志士等決議

【東京五日同盟】在京印度獨立運動の志士ボース等三十數名は四日日支事變に關し英蘇の策動を斷乎排擊、亞細亞解放と祖國印度の獨立に向つて進むべき旨決議し焔を擧ぐ

朝野名士を網羅
時局研究會結成
非常時內閣を後援

【東京五日同盟】擧國一致を以て今回の支那事變に對處し所期の目的を貫徹すべしとの意見は豫てから我朝野の間に一致してゐるが、前內相河原田稼吉、元法相小原直等民間有力者が發起となり、事變後と雖も官民協力して政府をしてよくその効果を擧げしめるため「時局研究會」なる團體を組織し政府を後援することゝなつた、既に右計畫に贊意を表し勸誘を內諾せるは左の諸氏である

陸軍大將荒木貞夫、元外相芳澤謙吉、元內相後藤文夫、元大使田中都吉、元農相櫻內幸雄、前逓相頼母木桂吉、前逓相前田米藏、前農相島田俊男、民政黨總務大麻唯男、政友會幹事長松野鶴平、陸軍中將建川美次、東北興業社長八田嘉明、その他有力者十數名

滿鐵社員會
輕爆機献納

【大連五日同盟】滿鐵社員會では愛國運動委員會に於て協議の結果、陸海軍に對し輕爆（機凡そ七万圓）を一機づつ献納することゝなつた

パラガイ
新政府承認

【ブエノスアイレス五日】ブエノスアイレス駐在寺島代理公使より五日外務省への公電によれば、パラガイ新政府外相より去る九月三日付公文書をもつて帝國政府に對し新政府樹立通告があつた、同代理公使は十月一日付公文をもつて日本國政府は諸國政府と友交關係を繼續する旨の回答を發し新政府承認の通告を示した

割がきいて味が良い
富士山印醬油
醸造元　カフエランヂア驛　ノロ線　藤澤豊次郎

FOTO DUX
ドックス寫眞館
兒島末男
ラルゴ・テゾーロ廿一ノ三階電話二七六〇

聖市コンデ・ド・ピニヤル一三五
電話二一六〇三七
岡山齒科
午前八時—午後九時

Dr. Nicola Javarone
外科醫
アメリア・デ・カミリア小兒科病院長
第一ウンベルト病院醫主席
Avenida Brig. Luiz Antonio, 252
Tel. 2-9758 S. Paulo

◎眼科　◎結人科　◎小兒科
醫師　加藤憲
結人科ドットール・パウロ・リンス市ルイス・ガマ街三二六番
神經病・慢性胃病・リウマチ・淋病・泌尿器病・皮膚病・梅毒
診療時間　午前八時—午後九時

奥樣方の忠實なお友達
PEB 印電氣アイロン
是非とお奬めするのは……
一、最新式で能率增進
御休息の時間を增します
一、輕快、滑達自在
お疲れを忘れられて面白く仕事が出來ます
一、操作簡便
どんな難かしい個所も容易にかゝります
一、現代科學の粹
最少限度の電氣で完全な能力發揮
而も堅牢無比、體裁優美、他の追隨出來ぬ逸品だからです
價格至廉……是非御愛用を！
日伯社營業部

急募
職人、見習の方數名
詳細面談
Tinturaria IRIS
R. Jaguaribe 272 Tel. 5-3879

呼寄手續き
拜啓益々御清適の段賀し奉り候
呼寄手續きが目下出來ぬものと考へて居る人が多き事と御察し申居候
就ては私事誠心誠意手續きを徹底し指樣の御便利を計り度考へに候間何卒御用命仰せ付られ度偏に御願ひ申上候
尙最近マリリアジュキア方面にて一ケ月にて終了致し候、マリリアは島突完善殿、イタリヽ久場川松助殿、アレクリン比嘉秀吉殿に御聞き合せ下され度尙或事務所に賴み半年一年と經過致し居る方は無料にて調査致すべく候
聖市ガルボン・ブエノ街八七
黒木美代子

KANAKAO S/A
中尾肥料店改め
御送金の節は銀行手形若くはバレーポスタルにて御願ひ致します最も確實迅速です、コンバロールは商取引上不便で時間をとり發送が遠れます
Caixa Postal, 2186 - Tel. 8-2587
Rua Butantan, 2 - S. Paulo
サンパウロ驛發送値段倉庫渡しは割引あり
骨粉（燐酸加里）
硫酸アルゴン
硫酸マグネシヤ
過燐酸石灰
智利硝酸
アルゴン
ポタッシュ
（トン當り）
A印肥料
B印肥料
C印肥料
D印肥料
追肥用
追肥用
追肥用

赤化勢力は各層に浸潤
軍部は拱手傍觀する能はず
陸海兩相、大統領に建言す

戰時令發令理由

戰時令發令に關しヴァラ陸相並にギレールメ海相はゼツリオ大統領に對し來年一月三日の總選擧前に陰謀勃發の情報を獲、共產黨の選擧阻止の地下運動も猛然で旁々近づく破滅に對し軍部は之を拱手傍觀、無爲無策で見送る譯に行かぬと戰時令發令を要望する理由を陳上した

軍部兩大臣の「戰時令發令理由は大要次の通り

共產黨はゼヴ大統領の言明せる如く依然潛行運動を續け一九三五年十一月騷亂の記憶に生々しい傷を更に鮮血で彩らんとしてゐる卽ち赤化勢力は各層に浸潤憂ふべき事態に到達してゐると共產主義が社會家庭宗教の公敵たることを警告

幸ひ政府要人の大勢力で破滅は免れたが、十一月陰謀より二年を經た今日又もその二の舞を演ぜんとする形勢で、現在の情勢は一九三五年當時にそつくりその儘顯著であり又國民の大部分がその

危險

を認識せぬ點も全く一九三五年の狀態と同樣だ

從つて目前に迫る破滅に對し拱手傍觀、無氣力であつてはならぬと述べ、更に赤の宣傳書は外國から又內國でも印刷され續々入つて來、戰時令撤廢により釋放された政治犯中には赤の赤あり、赤色

札付

新聞には罷々しく所屬代議士の署名入り記事さへ現れる有樣、更に甚しいのは堂々たる國軍兵士或ひは下士でさへ「給料さへ貰つて遊んでればいゝ、近々革命が起るから」など不穩な放言さへ生れる始末である、赤色分子の浸潤に對し現行法では未前に之を防止出來ず、重大な政治犯を易々釋放せしめこの不備に乘じ免れた危險分子は盛んに暗躍してゐる

とて聯邦府は素より特に北伯祖國、家庭、延いては人類を救ふため戰時令再度の發令を要望するものと結論してゐる

飽くまで初志貫徹
牧義朝氏を除名處分
黑石、小林兩氏に六ケ月減口令

聖市日會の聲明書及び退場した（聖市日會の聲明書をめぐつて有志側牧、黑石、小林三氏と役員との間に議論を闘はすこと二時間餘、結局評議員の大多數は日會の聲明書を再協議する事は左の如く決定された

◆第一項　ブラジル中央日會否認の件

聖市日會は過日のブラジル中央日會を相談會とは認めるが中央日會創立とは認め難し更に完全なる創立總會を要求する

◆第二項　菱川會長辭任の件

菱川會長辭任中の「所感」は直ちに第一項以下議後直ちに決定された

◆第三項　ブラジル中央日會否認の件

中央日會を相談會とは認めるが中央日會創立とは認めず更に完全なる創立總會を要求する

◆第四項　國防獻金の件

有馬書記より取扱高を說明

聖市議評日員會

飽くまで初志貫徹の聲明書を發表した、ブラジル中央日本人會は「ブラジル中央日本人會」否認の爆彈聲明を

飽報、聖市日本人會が發表した、

會計、杉本會計監査役、大庭學務部長、中山會計監査役

〔評議員〕古澤基、青木伊三郎、木村清八、石井常芳牧義朝、築島悟、小林弘一郎、菊地常八、本岡實、香山六郎、黑石清作、小牧政敏、辻本登、坂野熊太郎

〔役員〕明穗胤會長、菅山會計、杉本會計監査役、大庭學務部長、國井會計監査役、中山會計監査役

〔評議員〕古澤基、青木伊三郎、木村清八、石井常芳牧義朝、築島悟、小林弘一郎、菊地常八、本岡實、香山六郎、黑石清作、小牧政敏、辻本登、坂野熊太郎

寫眞は
タイプーラの瀧

世に出るイタプーラの瀧
チエテの奥が拓ける地主が處女林賣出開始

チエテ移住地の西境から有名なイタプーラの瀧方面にかけては文字通り千古斧鉞を加へざる森林であつて、徒らにオンサの跳梁にまかせ、時に名瀧を見物する人々がカミニョンをガタツカせるか、廳州から牛群を追ふボヤデーロが角笛の音に小鳥を脅かせる位であつたが、時代の波はこの處女林をも愈々世に出す事となり、カムポ・アグリコーラ・デ・ウルブブンガと銘うつて有名地主ドトール・パウロ・レイチ・ギマランエス氏はその所有地五千アルケーレスの內本年五十アルケーレスを伐採、フォルマ・パストの目的で先づ棉作を主とする雜作を初めると云ふ、伐採地は丁度移住地の西隣で、今日まで行きづまりの感があつて入植者を心細がらせて居た方面が明るくなると云ふわけ從つて將來は細かなる森林の開墾が期待されて居る、ルツ

呼寄證明の發給
筆頭は總領事館
全部で二百廿一人

本年一月から十月四日までに聖市總領事館、パウル領事館、サントス領事館で發給した移民呼寄證明は全部で百五十件、二百二十一名であるがこれを各館別にすると、左の如く聖市總領事館が一番多く百十五件百五十六名、次ぎがサントス領事館の十九件三十七名、パウル領事館の十六件二十八名の順となり、リベロン分館、ベレン領事館では全然呼寄證明を發給してゐない

競爭から協調へ
學園經營者の團結
聖市學生寄宿舍協會生る

可愛い子供をサンパウロに出して教育したいが、責任をもつて預つて呉れる所がない…といふのが奥地在住者の惱みの種であつたが、この惱みも近年雨後の筍のように叢生した學生寄宿舍の出現によつて漸く

解消

されんとしてゐる、目下聖市內に存在する寄宿舍著しくはこれに類似するものを拾つてみると

曉星學園、日伯裁縫女學校、サンフランシスコ學園、サンパウロ女學院、聖州義塾、青雲寮、有隣館、教育會寄宿舍

等々十指に余るが、元來寄宿舍にはそれ自身の使命があり單なる學校と異りこれが經營指導の任に當るものはその父兄に代つて子女の全生活を引受け、常に物質的に精神的に多大の困難と闘はねばならぬ

家庭

や環境に惠まれない第二世の教育上寄宿舍のなすべき任務は決して輕少でない、我等はこれが指導に披上互ひに提携連絡し同じ使命に向つて協力一致しなくてはならぬと前記寄宿舍經營者等は相計つて教育普及會の後援を得て今度聖市學生寄宿舍協會を結成することとなつた

南米新記錄二ツ
二百米平泳（男子）
八百米自由形（女子）

去る四日ブエノス及び智利サンチヤゴよりの報道によればそれ〴〵同地に於て左の如く二つの南米水上新記錄が作られた

▲二百米平泳（男子）二分五〇秒四ジョルヂ・ベロッタ（智利）

▲八百米自由型（女子）一二分四八秒九ウルスラフ・リック（亞國）

なほ二百米平泳はルイスサントス（伯國）がフルミネンセプール（短水路）で二分四九秒の記錄を作つたことがありまた八百米女子自由形の前選手權記錄はリヂアコルブールで作つた一二分五四秒二である

チエテ移住地に
棉花採種場（カンポ・デ・コオペラツソン）
氣象觀測も實施

チエテ移住地に本年初めて州政府から依託された棉花採種場が設定された、面積は七十五アルケルで播種はテキサス七一一一—二八に決定したなほこの外に四分一域の播種試驗地を設け既に九月一日と廿一日に蒔付を終へたが、これは今後廿日目ごとに蒔付け十二月十日までに都合六回行はれ

發芽成育

狀態が觀察され、この試驗の成果如何に對して州當局は多大の關心をもち頗る重視してゐる由である

更に移住地事務所でも三アルケルの試驗地を設定し各種の基本的試驗を開始しつゝあるが、特に輪作試驗はともすれば單作に傾きつゝある移住地棉作是正の意味に於てその成果如何が興味をもつて注視されてゐる

向地質局氣象臺では毎日の氣象觀測を依囑し來り簡單な雨量測定裝置器を送つて來たが事務所では日々の氣溫、濕度風向、雨量等を觀測し當局へ報告してゐる

國防獻金
ドアルチーナ町
第一回募集終る

ドアルチーナ町では今般の非常時局に際しかねて國防獻金運動を開始したが、兒童は小使錢を、青年、家長は汗の結晶を貢心こめて持ち寄り五コントス以上の金額に達したので村上日會長、林會計の兩氏は右金額を携へ去る二十九日第一回分として領事館に出頭早尾パウル領事に手交した內譯左の通り

ドアルチーナ小學校兒童一同百ミル、亞西亞小學校兒童一同六十ミル、ドアルチーナ青年會三百三十ミル、其他一般五コントス

チエテ移住地

累計十一コント

出船入船

大阪商船會社より發表された

▲スマトラ丸（南阿經由）神戸發九月廿六日、リオ着十一月十八日、サントス着十一月十八日、サントス着十一月二十日、ブエノス着未定、歸航モンテビデオ、ダーバン經由

▲サントス丸　期變更が一日左の如く代理店ブラジル大阪商船會社より發表

サントス發十月三日午前、リオグランデ着十月五日午後、同發同日午後

▲北陸丸　神戸發八月二十八日午後、リオ着十月六日午後、同發六日午後、サントス着七日午前、同發八日午後、モンテビデオ着十一日午前、同發同日午後、ブエノス着十二日午前、同發十七日午後

▲ブエノス丸　サントス發一月十五日午後、リオグランデ着一月十九日午前、同發十八日午前、モンテビデオ（發着一覽表通り）

▲アトランチック丸（傭船）神戸發（南阿經由）十月十八日、リオ着十二月十三日、サントス着十二月十五日、ブエノス着十二月二十日以下、モンテビデオ、ダーバン、シンガポール經由日本へ

商船定期變更
サントス市代理店より發表

新聞無檢閱
マセド法相談

【リオ一日】マセド・ソアレス法相は新聞紙檢閱はやらぬが政府の指令を守らぬ新聞には檢閱を行ふ旨發表したといはれる

主要商品市況
（十月五日）

	買	賣
アロース	九〇〇	九〇〇
アグーリヤ（ボン）	九〇〇	九〇〇
同（ボン）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
フエジョン	三、〇〇〇	三、〇〇〇
同（ボン）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
ミーリヨ	七、〇〇〇	七、〇〇〇
アマレリンニヨ	七、〇〇〇	七、〇〇〇
アマレロン	七、〇〇〇	七、〇〇〇
バタタ	四、〇〇〇	四、〇〇〇
アマレーラ	四、〇〇〇	四、〇〇〇
同（並）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
綿糸（ベル）	七、〇〇〇	七、〇〇〇
小麥粉	三、〇〇〇	三、〇〇〇
パニーニヤ（箱）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
マモーナ（四級品）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
カフエー（四級品）	三、〇〇〇	三、〇〇〇
アルゴドン	四、〇〇〇	四、〇〇〇
野菜部（コチア蔬菜部調）十月五日		
トマテ	九、〇〇〇	一〇、〇〇〇
レボーリヨ	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
エルヴイリヤ	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇
ビメントン	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
ボブリーニヤ	三、〇〇〇	三、〇〇〇
ペピーノ	三、〇〇〇	三、〇〇〇
ナスコーベフローレ	九、〇〇〇	一〇、〇〇〇
バタタドーセ	二、〇〇〇	三、〇〇〇
ニンジン	二、〇〇〇	三、〇〇〇
玉子	二、〇〇〇	三、〇〇〇

流線型

▽…市毛總領事は本月中旬五日間の豫定で北パラナ方面視察に向ふことゝなつた

また日南常務宮坂氏は青木拓務事務宮同道來る七日から一週間の豫定でトレスパラス、パストス方面へ旅行する

▽…チエテ移住地事務所員の意味が漠然としてゐるので改めて「所感」の意を明らかに公文書で返答して貰ふ事にし一時評議員は

留任（再考）

を願ふ事に決定

◆第三項　大正小學校增築及びビネイロス分校建築の件

管山會計より大正小學校五〇コント、ビネイロス分校三五コントで合計八十五コントの豫算で建設することになつて居り、現在ビ區では三十三コントス八九五ミルの寄附金ありと說明、今後は兩校合同で寄附金募集するため中央部の募集員を杉本氏の他に增員して

決定

ことに決定

◆第四項　國防獻金の件

直ちに總領事館の手を經て送金することに決定

◆第五項　長谷川評議員の後任の件

長谷川武氏リオに轉勤したため後任に次點者高岡專太郎氏を推薦、明穗副會長の辭表は撤回せしめる事に決定

除名處分

なほ引續いて牧氏は過般撒布のパンフレツトに日會を侮辱したるが如き字句を載せ日會の國防獻金に反對揶揄する言動に對し牧氏と行動を共にした黑石、小林兩氏に對して今後六ケ月間の發言停止を決議した、散會午後十一時四十分

▽…敎育普及會では先日日本から到着したトーキ試寫を昨夜日本クラブで催して好評を博した

▽…モンテアブラジーヴエル（郡衛所在地）—チエテ間の道路は既に開通を見、更にアラサツーバ迄の直通路開鑿方を州政府に運動中

▽…既報の如く聖市日本人街にはコツ泥横行してゐるが先日現金五〇ミルと外套を搔ツ攫はれた昇月食堂でまた味を占めたか一昨日未明三人の泥的が侵入、コツコツやつてゐる處を一喝されて逃走した

▽…東棉が今期の事業資金に注ぎ込んだ金が何んと十九万コントだとは……

南米新聞無檢閱

日伯醫科齒科院

安くておいしいおすしに手打のうどん
一度食べたらやめられぬ
松竹食堂
ビネイロス街二階
（ベンダシコ・イ・アーチ）

A ITALO-BRASILEIRA
Paschoal Rambaldi
Rua Quintino Bocayuva, 74 Tel. 2-7091
MATRIZ
Rua da Liberdade, 165-A Tel. 2-1424
SAO PAULO
日本人の皆樣に最も信用ある
家具一切
其他蓄音器、ミシン及家庭必要品
各種取揃へてあります

ドンベードロ・セグンド病院
外科、內科、產婦人科、×光線ジアテルミア
聖市ルア・ダ・フイゲーラ八番　電三三一四一番
ドットール竹下貞一
自宅コロネル・ベント・ビレス街番一〇七（ベ三—六九九）
診察時間　午前中自宅　午後病院（病院の近く）

みなさん……
問　フケ取り若禿よけには何が一番いゝですか
答　ネモのアグア・デ・キナです
問　整髮には？
答　ネモのブリ、アンチーナ・リキツドとブリ、アンチーナ・ビズナガがフイクサドール・リキード
問　では……はみがきは？
答　ネモ齒磨に限ります
NEMO
よろしい!!滿點!!
お求めは各地商店又は本社出張員へ
ネモ化粧品
日本人總代理店
日伯社營業部

諸商工法規の解說
並に經營記事豐富
商工業者必讀雜誌
購讀料　一年十ミル
發行所　渡邊會計事務所
聖市プラサ・ダ・セー五〇六階　電話二—一四四五
Amigo dos Commerciantes e Industriaes

Calnitro IG と 燐、加里
棉花栽培地には當社のCALNITRO・GI窒素16%（ニトリコ牛、アムモニア牛）カルボナート・デ・カルシオ43%含有の最良肥料を御推めし致します
NPK Calnitro IG
Fernando Hackradt & Cia.
Caixa Postal, 948 — S. Paulo

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 4.a-feira, 6 de Outubro de 1937 — Num. 1.222

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500
PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 0$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Contrario ao «boycot» de productos japonezes

Os meios financeiros e industriaes inglezes se mantêm contrarios ao movimento de boycotagem de productos japonezes — Donativos aos soldados nipponicos offerecidos por estrangeiros — Inabalavel, a attitude do Imperio — Varias notas

Os meios industriaes inglezes sustentam opiniões contrarias ao "boycot" dos artigos nipponicos

Attitude sympathica dos meios financeiros e industriaes

Londres, 31 — Domei — Os meios politicos inglezes, que tendem para a ala esquerda, influenciados ou enganados pelas constantes propagandas falsas dos chinezes, trabalham em prol da boycotagem dos artigos nipponicos. No entanto no meio dos representantes da classe financeira e industrial, não se nota movimento favoravel aos precedentes.

Pessoas de destaque da Liga das Industrias da Inglaterra, sustentam a seguinte opinião:

"Interpretando num sentido moral, de certo não é condemnavel o movimento em favor do boycot das mercadorias japonezas, mas deve-se pensar que tal movimento ameaça muito a paz do mundo."

Assim entendendo estes estão tomando attitude contraria ao "boycot."

Os direitos e as vantagens que a Inglaterra tem na China é de grande importancia, mas não se deve dar muita fé ás noticias espalhadas pelos jornaes.

Um outro grupo de representantes industriaes ou commerciaes não externa a sua opinião, não pensando sempre no "boycot" dos artigos nipponicos.

E' inabalavel a attitude do Nippon

Sejam quaes forem as resoluções tomadas pela S. D. N. — Um communicado do ministerio do Exterior

Tokio, 4 — Domei — O ministerio do Exterior publica o seguinte communicado:

"Recebemos um communicado official sobre a creação de um sub-comité encarregado de estudar minuciosamente a questão nippo-chineza, o que demonstra que a S. D. N. evitou, não obstante os pedidos insistentes do sr. Wellington Koo, representante da China, praticar um acto precipitado. Deste facto se infere que a S. D. N. percebeu em que consistiam os communicados forçados, com caracter de propaganda dos chinezes, e está voltando a attenção ás informações oriundas de outras fontes. Esta modificação da attitude da S. D. N. merece louvor, mas o Nippon deseja que o Instituto de Genebra estude mais profundamente os factos, afim de evitar as resoluções como a que foi adoptada ultimamente, baseada em propagandas da China, como por exemplo, de que os japonezes atacaram cidades abertas e não combatentes, coisas sem base alguma na realidade. A S. D. N. nem siquer ouviu as informações verdadeiras fornecidas pelo Nippon, acceitando como veridicas as informações chinezas. Comtudo o Nippon á S. D. N., elle nada tem a vêr com as discussões e resoluções de caracter politico tomadas por ella.

O Nippon marchará decididamente, com o ardente patriotismo de seus filhos, todos unidos num só bloco, na consecução da sua politica, sejam quaes forem as discussões e decisões do Instituto de Genebra».

A aviação nipponica domina Shansi

O bombardeio de Taiyüan

Tien-Tsin, 3 — Domei — Communicado das 20 horas do commando do exercito de Tien-Tsin:

"As nossas forças destruiram por completo as forças aereas inimigas e installações para a aviação em Shansi. Nos dias 1 e 2 a aviação nipponica atacou successivas vezes a base aerea de Taiyüan, destroçando apparelhos e hangars.

Hoje foi realisado mais um bombardeio afim de acabar com os restantes apparelhos inimigos e destruir os hangars e outros apparelhamentos militares. Realisado este objectivo, não se viu mais inimigo, nem em terra nem no ar, estando em nossas mãos, inteiramente, o dominio do ar em Shansi».

Novos bombardeios de Canton

Combate aereo

Hong-Kong, 3 (Domei) — A aviação naval nipponica levou a effeito hoje 3 bombardeios á Canton. Favorecidas por um bellissimo tempo outonal, as esquadrilhas nipponicas trabalharam intensamente. Mais de 10 apparelhos de combate chinezes vinham de encontro aos japonezes travando-se então épico combate aereo.

Alguns aviões inimigos foram logo abatidos. Os apparelhos nipponicos regressaram todos incolumes á base, após terem bombardeado a escola militar, o aerodromo de Tienho, o forte de Hunem etc.

Um vaso de guerra chinez soffreu tambem serias avarias, por tel-o attingido bombas lançadas pelos aviões nipponicos.

Aumentam dia a dia os donativos

Dois donativos offerecidos pelos chinezes residentes no Japão

Tokio, 2 Domei — As grandes actividades das forças imperiaes em deffeza do direito e da justiça, a sua bravura e o seu cavalheirismo no tratar os não combatentes, têm chamado a attenção de todos os apreciadores imparciaes. Já não fallamos dos japonezes e estrangeiros residentes no Japão ha muito tempo, mas mesmo os estrangeiros que estão temporariamente, observando de perto a justa acção dos japonezes, estão commovidos e para recompensar as actividades tão louvaveis dos japonezes em deffeza justa, estão enviando donativos valiosos aos poderes competentes.

Augmenta dia a dia o numero de donatarios. Chegaram até o fim de Setembro 36 donativos offerecidos por estrangeiros, num total de 10.596 yens e 73 sens.

Descriminando esses donativos de accordo com a nacionalidade temos:

Russos Brancos	— 8	donativos
Allemães	— 7	,,
Inglezes	— 3	,,
Indianos	— 2	,,
Norueguezes	— 1	,,
Siamezes	— 2	,,
Francezes	— 1	,,
Nacionalidade desconhecida	— 9	,,
Chinezes	— 2	,,

Os chinezes residentes no Japão, que offereceram esses dois donativos, pediram que não publicassem seus nomes.

Mediação da Inglaterra?

Parece que a China está disposta a um entendimento com o Nippon

Genebra, 2 (Domei) — O representante chinez está visitando, pessoalmente, os representantes de outras nações, afim de obter o apoio destas na approvação da resolução que condemna o Nippon como paiz aggressor, na sessão da commissão dos 12 hoje. A Inglaterra temendo perder todos os seus interesses na China pela queda do governo Chan-Kai-Chek, está com intenção, segundo parece, de servir de mediadora no conflicto. A China, por sua vez, está, ao que se presume, com desejo de entrar em entendimento com o Japão, em vista das derrotas continuas soffridas por suas forças em todas as linhas.

Ha vestigios de ter a China iniciado conversações previas a esse respeito com a Inglaterra.

(Inoue, corresp. especial)

Bombardeio aereo de Shanghai

Shanghai, 4 — Domei — A esquadrilha . . . da aviação naval effectuou hoje o maior bombardeio ás posições inimigas na frente oriental. As violentas explosões estremeceram a cidade, causando serios damnos ao inimigo.

A tonelada panamaense e a tonelada yankee

Será exterminado o pernicioso systema das «duas medidas»

Tokio, Agosto — Telegrammas de Nova York annunciam que está em vias de sancção presidencial, a resolução legislativa que acaba com a dupla tonelagem applicada para o calculo de taxas de passagem de navios pelo canal de Panamá. Actualmente, os navios de determinadas nacionalidades pagam a sua passagem baseada na tonelagem panamaense, emquanto os outros pagam na pela tonelagem yankee, estabelecendo uma distincção odiosa e contraria á politica do sr. Roosevelt. A nova lei entrará em vigor, entretanto, somente em principios de março p. vindouro.

«Não se pode comprehender como decisão tão grave fosse adoptada sobre argumentos tão frageis ‡ ‡

Genebra, 1 — O governo do Japão publicou em Genebra a seguinte declaração:

"O Comité Consultivo da Sociedade das Nações adoptou uma resolução condemnando o bombardeio de cidades abertas pelos japonezes, fundamentada em despachos da imprensa dictados por espirito hostil ao Japão e em elementos fornecidos pela propaganda chineza que exagera os factos para ganhar as sympathias estrangeiras. Essa resolução foi adoptada a 28 de setembro pela assembléa da Sociedade das Nações. Não se póde comprehender como decisão tão grave fosse adoptada sobre a base de argumentos tão frageis. O governo japonez está empenhado em fazer conhecer a verdade sobre essa questão.

Os objectivos que visam os aviões japonezes são exclusivamente os estabelecimentes cuja destruição diminue a potencia militar do adversario. Nos vôos sobre as cidades fortificadas a aviação jponeza tem sempre o cuidado de não visar a propria cidade, mas somente objectivos militares situados nessa cidade. Quando se examina os resultados verdadeiros dos bombardeios constata-se que essa regra é perfeitamente observada graças á habilidade e á disciplina da aviação japoneza. A resolução qualificou Nankin e Canton de cidades abertas. Trata-se de cidades fortificadas no mais alto grau. Entretanto, os bombardeios só visaram estabelecimentos militares. E assim será sempre no futuro. Não se póde evidentemente garantir aos não-combatentes que se encontrem nas visinhanças de estabelecimentos militares que ficarão em qualquer circumstancias ao abrigo de todo risco, mas o aviso previo do bombardeio aereo japonez dado a 20 de setembro queria precisamente reduzir esses perigos ao minimo.

As forças japonezas agem com a maior circumspecção na determinação dos seus objectivos. Apesar do facto certo de que os chinezes installam systematicamente obras militares importantes perto de estabelecimentos que beneficiam de regime especial de protecção, o commandante em chefe da aviação japoneza teve o cuidado de ordenar que os aviadores se abstivessem de bombardear objectivos militares assim situados desde que houvesse o risco de causar damnos a estabelecimentos protegidos. Em muitos casos, os japonezes regressaram com suas bombas sem terem podido localizar o tiro de conformidade com essas instrucções. As forças japonezas soffreram com esse facto muitos inconvenientes tacticos e muitas perdas que tenham podido evitar se agissem de outra maneira. Nas operações de bombardeio, a aviação japoneza segue, entretanto, o methodo perigoso de descer muito baixo para reconhecer bem os objectivos. Nessas condições, o governo do Japão pergunta sobre que ponde fundar-se o Comité Consultivo da Sociedade das Nações para criticar as operações da aviação japoneza que possue lista exacta dos bombardeios. O governo do Japão, faz, assim com inteira confiança a presente declaração".

De outro lado, um porta-voz japonez precisou: 1.o — O bombardeio das cidades chinezas pela aviação japoneza continuará si necessario; 2.o — Toda intervenção de uma ou mais potencia estrangeira poderia ou aggravar ou prolongar o conflicto, pois o Japão considera o problema das relações sino-japonezas como fundamental e vital.

E' prospera a situação do commercio Mandchú-Allemão

No primeiro anno do tratado de reciprocidade

Tokio, Julho — Segundo os dados fornecidos pelo ministerio da Economia, o movimento do intercambio commercial entre a Allemanha e o Mandchukuo, no primeiro anno do tratado commercial, foi assignalado com relativa prosperidade. Assim é que o Mandchukuo importou, no decurso de Junho de 1936 a Maio de 1937, mercadorias allemãs no valor total de 13.163.819 yens (65.000 contos de reis), emquanto a exportação mandchú para a Allemanha ficou limitada a pouco menos da quarta parte da importação, que consiste, principalmente, de algodão e artigos derivados; lã e artigos derivados; machinismos; metaes e seus artefactos; bebidas, comestiveis e preparados medicinaes e pharmaceuticos de natureza vegetal; tintas; productos chimicos; velas, sabão e escovas; borrachas e alcatrão; vidros e papeis; materias de natureza animal e seus derivados; madeiras, bambús, palhas e seus derivados; louças, porcelanas e artigos de vidro; pedras, barro e seus derivados; machinas photographicas e seus accessorios.

御用盗異變

武崎屯伸平 (北富三郎 譯)

【八十八】

飛ぶ唄(九)

「大恩ある貴女に、拙者、かかることを申し上げ、さぞかしお蔑みになりませうが、拙者、御恩に狎れたか……何時までもお傍に置いていたゞきたう……」

「オホホホ、何と仰しやるのかと存じましたら、その様なこと……どうぞ、いついつまでも御逗留下さいまし……」

お澄は、甲子太郎の言葉の裏を知つてか知らずか、美しい笑の中に宥める様に言つた。

「……」

甲子太郎は、自分の言葉が受け入れられたか否か——もどかしくは思ひながらも、お澄の朗かな笑ひの中に、もはや言ひつぐ言葉も失つて、ただ黙然たるばかりである。

お澄は、その悄然とした相手の姿をいたましくは眺めたが、直ぐ笑顔に返つて。

「さ、もう横におなりになつては……お冷えになるといけません。お着せして、差し上げませう」

「も、勿體ない」

甲子太郎は恐縮しつゝ、言はるゝがまゝに掛夜具を着て横たはつた。

「ホホ、それでは肩がまるで出てるではございませんか」

お澄は優しく手を添へて、直しながら、

「紅林様」

と靜かに聲をかけた。

「は?」

「なんにもお考へにならないで、當分傷の御療治に御專念なさいまし……」

「は」

夜具の襟をかけてくれるお澄の、柔らかい指先の觸感と鼻を衝く甘美な肌の匂ひに、餘計に身近く彼女を感じて、甲子太郎は固くなつてゐる。

「では、また後ほどお伺ひいたしませう」

「お休なうございました」

淑やかな足音が、離れの彼の部屋から母屋の方へ、遠のいて行つた後、甲子太郎は浦團の襟を額の下まで掛けると切れる程下唇を噛んで唄び泣きを始めた。

離れの病室から茶の間に歸つたお澄、丁度、買物から歸つて來たお梅と、一休みしてゐるお政が、長火鉢の前で一服してゐるところに行き合せて、

「やれ〳〵、武家女房の眞似は樂ぢやないね」

お梅が讓つてくれた長火鉢の前に、傳法すぎる立膝で、

「好い加減で、念佛の親分にでも引き取つて貰ふんだね……」

「さうさねえ……」

お政の言葉に合槌打ち乍ら、紅林甲子太郎——東北あたりから、佐幕に志しを立てて出て來たといふ美男の、それにしては田舎の臭みの拔けた横顔が思ひ出されるらしい程眞劍な顰が、フツと頭に浮んで來た。

「可愛いもんさね」

糸切歯で、キユウツと下唇の端を噛みしめながら、片ゑくぼのお澄——。

「誰がでこさんすね、姐御」

お澄のひとりごとに、お梅が切れ長な眼をみはつた。

「フフツ、子分は可愛いといふのさ」

お澄はにつこりとして、二人を眺めた。

抜根器界の王
サンチ式抜根器

地方代理人 募集
當方貯蓄債券の地方代理人を募集致します、御希望の方は左記へ御照會下さい又は詳細面談
聖市リベロ・バダロ街九四 大西猛

優良種 苗木種々
みかん苗木
新田果樹園
ノロ線グワキサラ驛リンス街道グワキサラ町入口郵函三一

福山旅館
小川武夫
リンス市ルイスガマ街
郵函二〇三
電話一一〇
ホテル 會席 御料理

健康增進に
豫防に A-O 治療に
老いも…若きも…健康者も…病者も
成功への近道は A-O の常用にあり
◈ 御求めは各地藥店又は本社出張員へ ◈
日伯社營業部

Columbia
御求めは各地商店で
日伯社
コロムビア部

狹いながらも樂しい我が家
春の様なのどかな家庭
そこには必ずコロムビア蓄音機とレコードが備へてあります

荒巻旅館
館主 荒巻寅吉
カンピーナス市コスタ・アギアール街四二二
御養生に御出の方の御宿料は特に勉強致します、驛前へ御出迎へ致して居ります、荒巻と御呼び下さい
道案内=驛より右へ二筋目を下り四辻を四ツ目右角四〇二米突、御食事日本人向、御出市の節は是非御立寄の程を!
眼病御治療には既に定評ある當市專門醫の診療を御勸めす
親切丁寧